

動く

周りをよく見て心を動かし
感じたことに対して何をすべきか頭を働かせ
自ら進んで体を動かす

「文字の中に自分を見つめた書き初め大会」

平成30年1月11日

厳しい寒波の到来で雪の積もったこの日。 時津東小学校体育館では、凜とした空気の中、6年生の書き初め大会が行われました。



「未来の夢」。卒業を控えた6年生は、日々を一生懸命に過ごしながら、未来へと目を向け、自分の生き方を考えています。

筆の動き、条幅の上に表れた文字に自分の心を読み解きながら、作品を完成させました。

はみ出さんばかりの大きな文字に、これからへの期待の大きさが表れているようでした。

逆に、条幅に対して小さくまとめられた文字には、謙虚さが伺えるようでした。

元気よく上に伸びる「はね」には今の気持ちの高まりが、最後まで丁寧に伸びたか「はらい」には物事を最後までやり遂げる責任感が見えるようでした。

かすれた文字、線の間隔や長さが独特な文字には、お手本には感じられないそれぞれの個性を見るようでした。

「字は体を表す」という言葉があります。その言葉の通り、今回の作品には、卒業に向かう子ども達が素直に表現されているようです。

